

令和5年度 発達障害者思春期・青年期相談援助講座

～自閉スペクトラム症児者の心の理解と支援～

ルールを守れない、止めると感情の制御が難しくなる、学校や事業所に行き渋る等々……どうしたらいいかと悩んだことはありませんか？

思春期・青年期という対応の難しい年代において、発達に凸凹がある方は身近な家族や支援者とのコミュニケーションも難しくなることが少なくありません。ライフステージを通じた一貫した支援のためには、この時期の複雑な心の動きを理解し、お子さんに寄り添い支えることが大切です。

今回は、長年自閉スペクトラム症のある子どもや青年を支援されてきた ^{べっぶ さとし} 別府 哲 先生を講師にお招きしました。ご専門の自閉スペクトラム症児者との関わりを中心に、思春期・青年期における心の動きや、この時期に起こりやすい問題場面での対応方法などについて、豊富なご経験をもとにご紹介いただきます。

ぜひ皆様ふるってご参加ください。

講師：^{べっぶ さとし} 別府 哲氏（岐阜大学教育学部教授）



岐阜大学教育学部（学校教育講座・心理学コース）教授。
自閉スペクトラム症児者とその家族の相談や、保育所、就学前通園施設、学校、成人施設などに出向き、保育士・教員・職員のコンサルテーションなどを行いながら、自閉スペクトラム症児者の自他理解、他者の心の理解、アタッチメントなどについて研究を行っている。

著書「自閉スペクトラム症児者の心の理解」「自閉症児者の発達と生活—共感的自己肯定感を育むために」（いずれも全障研出版部）、「自閉症のあるぼくの毎日（障害があってもいっしょだよ!）」（監修）（大月書店）など

- 日 時 令和6年2月14日（水）10:00～12:00
- 開催方法 Zoomによるオンライン講座
- 定 員 90人（参加費無料）
- 対 象 広島市在住で、発達凸凹が気になる又は発達障害の診断を受けた子ども（おおむね10歳から25歳）の保護者、支援者など
- 主 催 広島市こども未来局こども・家庭支援課、広島市発達障害者支援センター
- 申込方法 左記QRコードを読み取るか、「広島市 思春期・青年期講座」で検索して、専用入力フォームからお申し込みください。
定員を超えて申込があった場合は抽選とさせていただきます。
参加の可否につきましては、申込締切後に 申込入力フォーム でご入力いただいたメールアドレス宛にお知らせいたします。
- 申込期限 令和6年1月31日（水）
- 問合せ先 広島市こども未来局こども・家庭支援課（障害児支援係）
TEL: (082) 263-0683 FAX: (082) 261-0545
e-mail: ko-shien@city.hiroshima.lg.jp